

令和 5 年 3 月 2 0 日 みなし不採択

水道料金を値上げしないことを求める請願について

(趣 旨)

私たちは、いのちの源であり市民生活に欠かせない水道水を安心安全に安く供給することは、国や自治体の責務であると考えています。

松山市広報に折り込まれている「まつやまの水道・下水道」Vol. 6 (1 月 1 5 日号)、Vol. 7 (2 月 1 日号)では、水道事業財政について、水道料金収入の減少や今後の赤字拡大の見通し、経営努力等について詳しく説明されており、状況はよくわかります。

しかし、電気代やガス代、灯油代をはじめ最近の急激な物価高は私たちの生活を圧迫しており、水道代まで値上げになるのは大変つらく、受け入れられません。

水道事業は公共の福祉を増進させるためのものです。そして浄水場や導水管などは公共施設です。老朽化した水道管の更新や耐震化を理由に市民に負担増を強いるのではなく、国や自治体の財政支援による財源を拡充すべきです。

すべての市民の暮らしと営業を守るため、水道料金の値上げには反対します。

貴議会におかれましては、これらの趣旨をご理解くださり、水道料金を値上げしないでください。

記

(請願事項)

水道料金の値上げを行わないこと